

新潟方式 3年目に向けて

授業改善に取り組みましょう!

新潟方式「Web配信集計システム」は、3月の第10回診断問題、解説・サポート問題の配信をもって、2年目の運用が終了します。

各小中学校のご協力と着実な取組に感謝申し上げます。校内の運用体制が整備され、教職員だけでなく、児童生徒が見通しをもって毎月の問題に取り組んでいる様子をお聞きしています。

県教育委員会では、平成24年度も引き続き「学力向上推進システム活用事業」を実施します。既に「平成24年度Web配信問題計画表」(12/12配信)をお示ししています。効果的な活用を図り、全校体制による授業改善につなげていただくことを期待しています。

定着状況の確実な把握を

診断結果の学年別、教科別の平均には、注目していただいているようです。しかし、それだけでは定着状況の把握が十分とは言えません。

1 問題ごとに

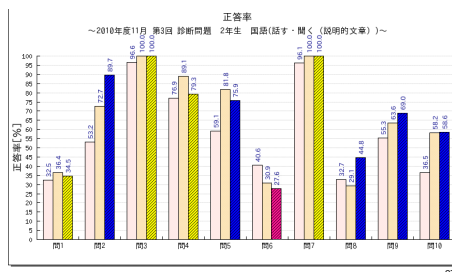
右のA中学校の例では、この月の平均は県平均を上回る結果を示しています。しかし、問題ごとにみると6番が落ち込み、グラフが赤で示されています。この問題の内容については、理解が不十分なことが考えられます。

2 確認問題で

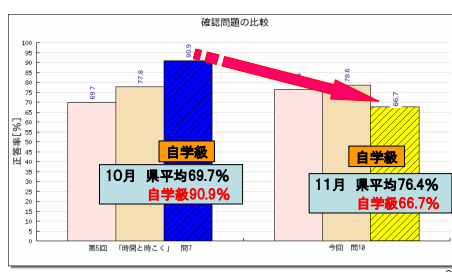
右のB小学校の例では、前月の問題は県平均を上回る結果を示していました。しかし、翌月の確認問題は県平均や前回の得点を下回りました。定着や復習が不十分だったことが考えられます。

定着状況を、多面的・多角的に把握し、授業改善につなげてください。

A中学校 11月 2年 国語 設問別平均正答率(県平均との比較)



B小学校 11月 3年 算数 確認問題



平成24年2月



深めよう **絆** 県民運動
 いじめ見逃しゼロスクール
 学校・家庭・地域が連携して進めよう

新潟県教育委員会

活用の工夫, 4つの視点

何を, どのように工夫すればよいのか?



1. 配信集計システム運用上の工夫
2. 補充指導における工夫
3. 授業改善・校内研修等における工夫
4. 家庭, 地域, 学校区の連携における工夫

「Web配信集計システム」活用の工夫

検証協力校訪問や市町村支援事業（学力向上パートナー事業・研修会支援事業）をとおして、「Web配信集計システム」の活用について、各小中学校が4つの視点で取り組んでいることが分かりました。



「1 Web配信集計システム運用上の工夫」については、印刷や採点、結果入力を担当を明確にするなどの取組が行われています。

「2 補充指導における工夫」については、診断問題と全校テストや定期テストの出題とを関連付ける、サポート問題を活用した全校一斉学習の時間を校時表に位置付けるなどの取組が行われています。

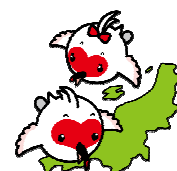
「3 授業改善・校内研修等における工夫」について、成果を上げている授業者の指導方法を学び合う、年間指導計画を改善するなどの取組が行われています。

「4 家庭、地域、学校区の連携における工夫」について、小中学校で診断結果の共有化を図る、中学校区で家庭学習強調週間を設けるなどの取組が行われています。

自校の実態に即した取組をお願いいたします。

「拓け未来の新潟 第5回教育フォーラム」

平成24年2月28日（火）、県立教育センターにて標記のフォーラムを行います。「学力向上推進」分科会は、13:00～15:45（予定）です。阿賀町立上条小学校、燕市立燕中学校の実践発表、学力向上推進チームの発表を基に、下記のテーマで協議を行います。



Web配信集計システムの活用の仕方について話し合います。

「無理なく、無駄なく、効果あり！ みんなで考えよう、学力向上」



2月20日（月）までに
お願いします。

「アンケート」のお願い！

「Web配信集計システム」に対するご意見やご感想を伺いたく、アンケートを実施中です。

詳しくは、「Web配信集計システム」Webページの「お知らせ」をご覧ください。



年度替わりに伴うシステム変更について（お知らせ）

重要です。

平成24年4月1日から

- ・23年度に使用したパスワードは使えなくなります（更新が必要になります。）。
- ・23年度の配信問題、解説・サポート問題は、ダウンロードできなくなります。（各回の集計データは、継続して参照できます。）

* 年度替わりの設定方法については、4月第1週に学校宛メールでお知らせします。

【問合せ】 県立教育センター 学力向上推進チーム (TEL 025-263-9024)